



2021年8月10日

各位

会社名 太陽化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山崎 長宏
 (コード番号: 2902 名証第2部)
 問合せ先 執行役員企業統括部長 山崎 長俊
 (TEL. 059-340-0801)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月10日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月10日の「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,000	百万円 2,250	百万円 2,350	百万円 1,600	円 銭 89.81
今回修正予想(B)	20,500	2,800	2,900	2,100	119.50
増減額(B)-(A)	500	550	550	500	
増減率(%)	2.5%	24.4%	23.4%	31.3%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	19,569	2,635	2,781	1,957	108.06

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 40,000	百万円 4,200	百万円 4,300	百万円 3,000	円 銭 168.39
今回修正予想(B)	40,000	5,100	5,200	3,600	204.86
増減額(B)-(A)	0	900	900	600	
増減率(%)	0.0%	21.4%	20.9%	20.0%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	39,199	5,077	4,711	2,992	165.42

修正の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により消費行動の制限を余儀なくされるなか、巣ごもり需要の増加によりインターフェースソリューション事業におきましては、乳化食品及び化粧品・トイレタリー用途の乳化剤等品質改良剤の販売が好調に推移いたしました。また、ニュートリション事業におきましてもカテキン(緑茶抽出物)等の機能性食品素材の販売が好調に推移したことなどにより、売上高は増加する見込みです。

利益面では、売上高の増加に加え、利益率の高い製品へのシフト、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業活動費の圧縮、各事業において原価低減活動に努めたことなどにより、営業利益、経常利益はいずれも前回発表予想を上回る見込みとなりました。これに伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益も前回発表予想を上回る見込みです。

また、2022年3月期通期連結業績予想につきましても同様の理由から上記の通り修正いたします。

2. 配当予想の修正について

修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	10 円 00 銭	41 円 00 銭	51 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	10 円 00 銭	52 円 00 銭	62 円 00 銭
前 期 実 績 (2021年3月期)	10 円 00 銭	40 円 00 銭	50 円 00 銭

修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最も重要な課題のひとつに位置付けております。

利益配分は、安定的な基準配当年間 20 円に業績に応じた利益還元分を加え、配当性向 30%を目処として継続的に行うことと、財務体質の強化と積極的な事業展開に必要な将来に備えた内部留保の充実を基本方針としております。

この方針に基づき、今回の通期連結業績予想の修正に伴い、期末配当予想を前回発表予想の 1 株当たり 41 円から 11 円増額し、1 株当たり 52 円に修正することといたしました。

これにより、2022年3月期の年間配当金は 1 株当たり 62 円になる見込みです。

(注) 上記に記載した業績予想及び配当予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従って、実際の業績等は業況の変化等により、上記の予想数値と異なる可能性があります。

以 上